

三加和
中学校
学校たより

みがきあう

14限目
12月1日(金)

立会演説会をおえて...



先日、生徒会役員選挙が行われました。結果等は学級通信やお子さんから聞かれていますかと思うので、私は立候補してくれた人たちの公約について感じたことを述べたいと思います。全員がそれぞれの考えや主張があり素晴らしかったのですが、私の印象に残ったのは、1年生の入江くんの演説内容でした。私の記憶なので、内容が正確には伝えられないかも知れませんが、紹介したいと思います。それは『三加和中をすごしやすい学校にしたい』というものでした。そこまでは他の候補者も同様の考えで、『楽しい学校にしたい』というものが多かったのですが、素晴らしかったのは彼の学校のビジョンです。それは、**自分の思っていることを伝えられる、自信をもって言える学校にしたい**、というものでした。今の三加和中の実態は自分の考えが受け入れられるか心配で自信を持って言えないところがある。だから、**お互いを理解しあて話し合える場をつくり、自信をもてる環境をつくり、安心して考えを伝えられる学校にしたい**というものでした。私自身、とても感銘を受けました。本当にそうです。例えば今、授業中にわからないことがあった時に、『わからん！誰か教えて！』と気軽に言えますか？『これ、できん！誰か手伝って！』と誰にでもお願いできますか？『実は私...』と自分の弱い部分をさらけ出して自分の思っていることを言ったら、素晴らしくてすよね？

周りのみんなが、自分の弱いところも含めて理解し受け入れてくれたら、心から安心できる場所になりますよね。このビジョンを演説で語った生徒に初めて出会いました。生徒全員が同じ方向を向いてこのような学校にしよう！と動いたら、素晴らしいと思います。

また会長と交った吉永さんの話もいいなあ、と思いました。それは**感謝の思いを出し合える**というものです。意外と感謝の気持ちというものは出せていません。そして実際にその場面に接しないと実感しないこともあります。私は先日、感謝の気持ちを改めて持った場面がありました。それは、給食を作っていたりしている調理員さんたちに対してです。毎日重労働の中、おいしい食事を作ってください、ありがたいとは思っていましたが、先日、朝も早くから(勤務が始まる前から)この冬空のもと、外の水道の冷たい水でサツマイモをひとつひとつ丁寧に洗ってある姿を見ました。それが仕事だから、と言われればそれまでですが、実際に目のあたりにすると、本当にありがたいな、と思いました。そんな時だったので吉永さんの『感謝の心を忘れないよう、大切にしたい』という演説が心に残りました。思春期の今、そんな2人の思いを忘れないで、**すごし大人になっても、そういう思いを持ち続ける人にみんながなしてほしい**、そう感じた立会演説会でした。



本当に、生徒会役員に挑戦してくれた人たちみなさんに感謝です。**挑戦の先に失敗はない。あるのは成功が成長です。**

挑戦しなければ何も生まれません。人生における失敗というのは挑戦しないことです。令和5年度の生徒会テーマもずばり『TRY~大胆に、確実に挑戦しよう~』でした。新生徒会の初めてのことイベントは2月に行われる『子ども議会』です。新生徒会のテーマも楽しみです。

返信
よろしく
お願いします。

